

(表)

様式第6号の3 (用紙 日本産業規格A4横型)

経 歴 書  
＜精神通院医療 主として担当する医師＞

学 位	ふりがな	生年月日	年 月 日
	氏 名		
現 住 所			
最終学歴	卒業年月		年 月
医師免許取得年月日	年 月 日	医籍登録番号	
精神保健指定医資格の有無	有・無	指定医資格取得年月日	直近の資格更新年月日

1 職務に関する経歴

年月日	任免等事項	期間 (年. 月)	勤務先、職務名、職務内容等 (例：医療法人社団〇〇病院 〇〇科 医員 (常勤))	専門医療機関の経験	
				該当条件 (該当番号に○)	対象期間 (年. 月)
・		・		1 精神医療に従事 2 てんかん診療に従事 3 臨床研修期間中精神医療に従事 4 該当なし	・
・					

(裏)

・	・	・		1 精神医療に従事 2 てんかん診療に従事 3 臨床研修期間中精神医療に従事 4 該当なし	・
・	・	・		1 精神医療に従事 2 てんかん診療に従事 3 臨床研修期間中精神医療に従事 4 該当なし	・
・	・	・		1 精神医療に従事 2 てんかん診療に従事 3 臨床研修期間中精神医療に従事 4 該当なし	・
・	・	・		1 精神医療に従事 2 てんかん診療に従事 3 臨床研修期間中精神医療に従事 4 該当なし	・
・	・	・		1 精神医療に従事 2 てんかん診療に従事 3 臨床研修期間中精神医療に従事 4 該当なし	・
・	・	・		1 精神医療に従事 2 てんかん診療に従事 3 臨床研修期間中精神医療に従事 4 該当なし	・
合計		・		経験年数の合計3年以上 →	計 ・・

記入欄が不足する場合には、適宜本様式をコピーして使用下さい。

「任免事項」は、次の点に留意し、記載（主として担当する医師が複数ある場合には、そのうちいずれか1名について記載）すること。

- (1) 医師免許取得時期を明記し、医師免許証の写しを添付すること。
- (2) 病院、診療所等医師が勤務した施設については、関係した専門科目名まで必ず記載すること。  
(例えば、〇〇医科大学精神科教室又は〇〇病院精神科のように記載し、〇〇医科大学、〇〇病院のように省略しないこと。)
- (3) 勤務先における身分（例えば、医長、医員、講師、助手等）を明確に記載すること。
- (4) 非常勤職員については、申請時点における直近1か月又は1週間あたりの勤務日数、延時間数を明確に記載すること。
- (5) 2以上の施設に兼務する等の場合であっては、申請の対象となる施設における勤務条件又は利用状況等を具体的に記入すること。  
(例えば、〇〇医科大学精神科週4日（延〇時間勤務）等)